

ドクターズデータ社 GI360（1 日採取）検体作成手順

検体作成の前に必ずこちらの検体作成手順を読んでから採取ください。

キットに不足の品がある場合は下記までご連絡下さい。

株式会社デトックス Tel: 03-5876-4511

重要!!

1 検体作成前には以下の 3 点を必ずご確認ください

1. 検査キットの使用期限をご確認ください

使用期限は検査キット箱側面に記載があります。使用期限内にラボで分析が可能となるように検体作成の上発送ください。

2. 以下の摂取及び服用を中止ください

検体採取の 2 週間前から	抗生物質、駆虫薬、抗真菌薬、プロバイオティクスサプリメント、プロトンポンプ阻害薬、ビスマス
検体採取の 2 日前から	アスピリンやその他の NSAIDs、消化酵素、緩下剤（特にミネラルオイルやひまし油）、活性炭、ベタイン HCL、制酸剤、ベントナイト粘土

3. 検査キット内の黒色ふたと黄色ふたバイアルの液体の量をご確認ください

液体の防腐剤はバイアルの中央まで入っています。液面がバイアルの中央より下にきている場合や、漏れの形跡がある場合は株式会社デトックスまでご連絡ください。

2 検体作成前には以下のことにご注意ください

- 痔核や月経による多くの出血がある場合は検体を採取しないでください。
- 大腸内視鏡検査またはバリウム注腸を実施した場合は、検体採取まで少なくとも 4 週間あけてください。
- 便に尿や水を混入させないでください。

3 DAY3 と書かれた 2 つのジップロックバックのバイアル合計 3 本を使用



4 バイアルに必要情報を記入

バイアルに被験者名と生年月日、検体採取日を英語表記で 3 本漏れなく記入してください。

名前：名と姓の順でご記入ください

生年月日：「月 / 日 / 年 (mm/dd/yyyy)」で記入ください

検体採取日：「月 / 日 / 年 (mm/dd/yyyy)」で記入ください

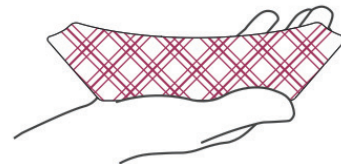


※ 情報は英数字にて記入ください。
日本語で記入されますと分析できません。

5

便の採取

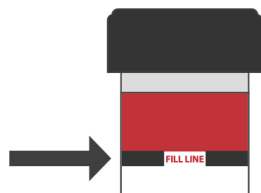
キットに同梱の使い捨てグローブをはめ、同梱の便採取用の紙受け皿に便を採取します。可能であれば、便を採取する前に排尿を済ませ、便に尿が混ざらないようにしてください。



6

便を3本のバイアルに移し入れる

キャップの内側についているスプーンを使用して便をバイアルに移し入れます。奥から少量ずつ詰めると、入れやすいです。便の複数個所から便を採取して下さい。



黒色と黄色ふたバイアルは便を入れることによってバイアルの中の液体が FILL LINE に達するまで、白色ふたバイアルは便検体が FILL LINE に達するまで、十分な便を入れてください。
便は入れすぎないようにご注意ください。
キャップをしっかりと閉めます。

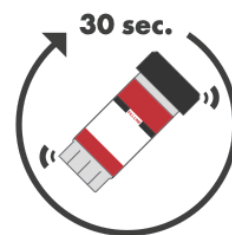


7

黒色ふたバイアルと黄色ふたバイアルを振る

黒色ふたと黄色ふたバイアルを、便とバイアル内の防腐剤がよく混ざるようにおよそ 30 秒間しっかりと振ります。白色ふたバイアルは振る必要はありません。

注意：バイアル内の液体が皮膚や目に接触しないよう注意してください。目に入ってしまった場合、水で 15 分間洗い流してください。皮膚に接触した場合、水と石鹸でよく洗います。飲み込んでしまった場合は、担当医に連絡してください。



8

白色ふたバイアルを発送まで冷凍保存する

バイアルに吸収性パットを巻き付け、バイアルが入っていたジップロックバッグに入れ、くちを閉めます。ジップロックバッグの背面ポケットに保冷剤を入れ、ジップロックバッグを冷凍庫に入れます。



冷凍保存

最低 6 時間は冷凍してください。

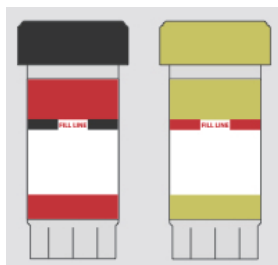


吸収性パットを巻き付けます

9

黒色ふたと黄色ふたバイアルを発送まで冷蔵保存する

黄色ふたバイアルと黒色ふたバイアルと吸収性パットを、これらのバイアルが入っていたジップロックバッグにいれ、発送まで冷蔵庫で保管します。吸収性パットはなるべくバイアルに添わせるように入れてください。



冷蔵保存

※ 冷凍庫には入れないでください。

10 検査申し込み用紙に必要情報を記入する

検査申し込み用紙（INTERNATIONAL REQUISITION FORM）の3、4に必要情報をご記入ください。（右図赤枠内）
2はクリニック様の記入欄になりますので、未記入の場合はクリニック様にお問い合わせください。

INTERNATIONAL REQUISITION FORM (G360 便検査)

1 Bill to
☒ Physician Account - Complete 1,2,3,4

2 Physician Information (必須情報欄)
 Account #: 30131
 Physician Name (姓・名): OOOO M.D.
 Clinic Name (クリニック名): OOOO Clinic
 Distributor: DETOX CO., LTD.
 Address: 2-6-6 NUMABUKURO NAKANO-KU
 City: TOKYO State: Zip: 165-0025
 支払い条件は、検査結果到着後 20 日以内にお願い致します。
 担当医 署名必須 クリニック様で記入済み
 検査オーダー日:

3 Test(s) Ordered
☒ G360™ stool (G360 便検査)
 → Date first sample was collected: 09/24/2024
 最終検体採取日(日/月/年) 例)2007年01月12日 = 12/01/07
 AVAILABLE ADD-ON STool TEST (additional fees apply) 追加検査
☐ H-Pylori Antigen (ヘリコバクター・ピロリ アドオン)
 追加検査申し込み時には追加料金が発生します。

4 Patient Information (患者情報)
 Patient Name: First Last
 患者名 姓 名
 Patient Date of Birth: 09/24/2024 Sex: ☒ Male ☐ Female
 生年月日 月/日/年 性別 男性 女性
 (例: 1990 年 12 月 01 日 = 01/12/90)

11 FedEx の発送準備をする



6 時間以上冷凍した黄色ふたバイアル 8 と、冷蔵庫から出した黒色ふた、白色ふたバイアル 9 と、記入済み検査申し込み用紙 10 を検査キット外箱に入れ、箱を閉じます。

発送直前に検体と申し込み用紙を入れた箱を FedEx 発送用の白 × オレンジ色のビニール袋 FedEx UN3373 Pak に入れて封をします。

※ 検体の安定性の観点から、検体は検体採取日より 10 日以内に ラボに到着する必要があります。また、β-グルクロニダーゼという項目の分析のため、検体の輸送に要する期間（発送から受領まで）は 4 日以内である必要があります。検体はできるだけ早く出荷してください。

※ 週末や祝日など、検体を作成し終えたその日に発送できない場合は、発送まで、白色ふたバイアルは冷凍庫で、その他のバイアルは冷蔵庫で保存してください。

12 送り状と CUSTOMS INVOICE (3 枚) を準備する

送り状

・ 左上に発送日をご記入ください。

Date: 「月 / 日 / 年 (MM/DD/YY)」で記入ください。
2024 年 9 月 24 日 → 09/24/2024

Expanded Service
International Air Waybill

1 From (Print or type in English and print)
 Date: 09/24/2024
 Sender's Name: DETOX CO., LTD.
 Address: 2-6-6, NUMABUKURO NAKANO-KU
 City: TOKYO
 Country: JAPAN
 Postal Code: 165-0025

2 To (Please print in English and print)
 Recipient's Name: DOCTOR'S DATA INC.
 Address: 3755 ILLINOIS AVENUE
 City: CHICAGO
 Country: USA
 Postal Code: 60630

CUSTOMS INVOICE (3 枚) に必要事項を記入ください。

- ・ 送付日（左上）
- ・ 署名欄（予め記入してあります）
- ・ 日付（送付日と同じ）

CUSTOMS INVOICE

DATE: 02/12/2017
 (送付日の日付を英語で記入下さい)

SHIPPER: Detox Co., Ltd.
 Person in Charge: Kishida
 2-6-6 Numabukuro Nakano-ku
 Tokyo 165-0025 Japan

「月 / 日 / 年」
で記入ください。

COUNTRY OF ORIGIN: JAPAN
 TOTAL CURRENCY: Japanese Yen 10 only

Hanako Detox
 02/12/2017 (日付記入、英語で)

11 の検体、送り状、CUSTOMS INVOICE (3 枚) を FedEx の配達員にお渡しください。

※ 発送方法の詳細は別紙『FedEx 検体発送方法』をご参照下さい。